



議会が新構成でスタート
今後、議会に求めたいことは？

令和5年11月20日から、議会が新たな構成でスタートしました。

議員それぞれが意見を出し合って、より良い広野町を目指していきます。

町民の方から、今後、議会に求めたい活動や、期待する政策についてご意見を伺いました。



伊藤 幸子さん
(広洋台)

子や孫がいる世代で、
天気の良い日には二ツ沼公園などに連れていけませんが、天気が悪い時に子どもたちが遊べるような施設が町内にないというお話をよく聞きます。
町の事業と住民が求めていることに差があると感じることがあります。
住民の意見を届けられる方法や機会が増えたら良いなと思います。

松本 とし子さん
(広洋台)
2025年問題で健康なシニア世代の人材活用(離職者、キャリア等)を期待します。
今、岐で騒がれている2025年問題とは、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になることで起こる様々な問題、①社会保障の負担増大②医療介護体制維持の困難化③労働力の不足等、医療介護業界でも人材不足及びマンパワー不足等、様々な社会問題を引き起こし、高齢化問題がますます深刻化することは避けられない状況ではと懸念を抱いています。

編集後記

2023年の年末は暖かな日が続き、いつもの年末年始とは違った雰囲気がありました。

昨年の11月に町議会選挙が実施され、新たな構成となり初めての「議会だより」となりました。

今回より広報委員として「議会だより」の編集に携わる事となり、改めて議員としての務め、心構えを感じる事となりました。「議会だより」をいかに読みやすく、伝えられるかを真剣に話し合い編集作業を行いました。これからの4年間は町民の皆様の声を聴き、町政へと届け、議会でご話し合い、未来へつなげる事が選

ばれた責任でもあります。

皆さんの生活の中で変化を感じる事が出来る様、精一杯努力して参ります。
(西本 久雄)



冬の寒さに負けず咲くサザンカ

発行・編集責任者

議長 渡邊正俊

広報委員会

- 委員長 西内玄太
- 副委員長 西本久雄
- 委員 遠藤 浩
- 委員 北郷伯弘
- 委員 高木光雄

次の定例会は3月です

